



【学校教育目標】 夢をえがき 計画を立て 行動する 児童の育成

家庭と学校の絆

# 月桂樹



令和7年度2月号  
戸田市立新曾小学校  
Tel 048-442-2774

## 「自分たちの手で」紡ぐ、新曾小学校の歴史と未来

校長 筒井 陽子

まだまだ厳しい寒さが続いておりますが、新曾小では、休み時間になると、多くの子供たちが校庭に出て、縄跳びや長縄をしている元気な姿が見られます。

さて、2月1日は本校の開校 67 周年の記念日でした。この節目に合わせ、南校舎4階に「新曾小 歴史資料室」を開室いたしました。

### ■歴史から学ぶ～歴史資料室での発見～

先日、3年生が社会科の授業でさっそく見学に訪れ、開校当時の写真や開校記念に撮った航空写真から昔の新曾地区の様子を熱心に調べていました。今の立派な校舎や賑やかな町並みを見慣れている子供たちにとって、当時の様子は驚きの連続だったようです。「昔は学校の周りに畑がたくさんあったんだね」「校舎が1階建てだったなんてびっくり!」など、写真から多くの気付きを得ていました。67年という長い年月、地域の方々に愛され、守られてきた歴史を感じる、貴重な学びの時間となりました。

### ■【祝・金賞!】戸田市プレゼンテーション大会での快挙

歴史を学ぶ一方で、今の新曾小を自分たちの手でよりよくしようとする「挑戦」も大きな実を結びました。1月24日(土)に行われた「戸田市プレゼンテーション大会(戸田型PBL発表会)」にて、本校の6年生3名が、見事「金賞」を受賞しました。昨年の6年生に引き続き、二年連続での金賞受賞です!子供たちは、「デジタル案内システムで迷わない学校へ」というテーマで発表しました。みらい学習科の「自分たちの学校は自分たちの手で」という単元の学習から、「増改築工事が終わり校舎は新しくなったけれど、教室の場所が分かりにくい。保護者の方や来校者の方々が迷わないようにしたい。」という課題を見つけ、立ち上げたプロジェクトです。子供たちは、スマホでQRコードを読み取ると起動するデジタル案内システムを考案し、実際の廊下や階段の写真を組み合わせ、目的地までの経路を視覚的に案内するガイドを作成しました。「困っていることをそのままにしないで、新曾小学校を自分たちの手でもっとよくしていきたい」という誠実な思いが伝わる素晴らしい発表でした。

資料室で学んだ「67年の歩み」があるからこそ、今の私たちがあります。そして、6年生がプレゼン大会で見せてくれた「これからの新曾小を創る」という姿勢は、まさに新しい歴史の1ページです。「伝統と革新」が共存する新曾小学校でありたいと願っております。

今年度も残り2ヶ月。これまでの歩みに感謝し、子供たちと共に進級・進学に向けて一日一日を大切に過ごしてまいります。